

# 第6回 千葉定期大会開催さる (10/9~10)

# 日刊 勤労千葉

81.10.10 No.865

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二九三五・六(公衆)四三二七・二〇七



演

挨拶に立つ奥川委員長

## 速報 才一日目

## 81.3闘争中心に勝利的総括討論を展開

10月9日、才六回定期大会が会期2日間の予定で、千葉市・厚生年金休暇センターに於て開催された。才一日目は、代議員・傍聴者二五〇名を結集し、勤労千葉の組織の命運をかけて闘い抜いた81.3闘争と、動

労本部の反動分子の告訴路線による「6.12告訴」路線による組織破壊弾圧粉砕闘争を頂点とした一年間の闘いの総括を行い、満場一致で、経過報告ならびに決算報告等を承認した。

## 議長団に、堀口(佐倉)・永田(千葉転)両代議員を選出

が各々推せんされ、議長団に選出さ

大会才一日目は、10時より布施副委員長の力強い挨拶に続き、奥執行委員の司会で進められた。資格審査委員会から執行部10名中10名、特別執行委員1名中1名、会計監査員3名中3名、代議員69名中64名の出席が発表され、大会成立を確認。古川(蘇我)代議員から佐倉堀口代議員を、又、刈込(木更津)代議員から千葉転・永田代議員

れた。今大会は役員改選にあたるため「役員選挙管理委員会」が設置され(委員長・篠塚代議員・幕張、続いて、「吹き荒れる反動の嵐を突き破り、81.3闘争の地平を堅持し、今こそ80年代に通用する自前の労働運動の真価を發揮しよう」を中心としたスローガンが提起さ



発言に立つ代議員

## 81.3闘争の地平を堅持し更にたくましく前進を!! 奥川委員長挨拶

挨拶に立った奥川委員長は、「81.3闘争は、労働運動の戦術的再生にむけた闘いとして労働者人民の新たな活性化を生み出し、三里塚闘争高場の突破口を築く役割をはたした。この路線を堅持し、勤労本部に反動分子の『6.12津田沼事件』をテコ上げ告訴を弾劾し、右翼的労戦統一粉碎・軍事大圏化一改憲攻撃阻止へむけ、10.11三里塚を突破口に決起しよう」と挨拶した。

山口交渉部長から「労働協約協定締結」、水野財政部長から「会計報告」、伊藤会計監査員から「会計監査報告」が行われた。

## 活発な討論——勤労千葉の路線の正しさを確認——

経過報告に対する質疑応答は、

10.11三里塚への総括案をめぐって、

満場一致で拍手確認された。ついで、中野書記長より、「一九八一年度運動方針(案)」が提起され、18時すぎ、才一日目の審議を終了した。本日は才二日目の活発な討論を勝ちとり、そして、その大会成果をひきついで

尚この日、勤労千葉組合全

## 中村栄一氏に表彰状



表彰状一写として勝浦支部・中村栄一氏に対して、永年の勤労千葉発展に助力された功績に感謝して、奥川委員長より表彰状と記念品が贈呈され、満場の拍手がこれを包み、祝福した。

## 大会成果いざいざ!! 三里塚へ運動区集合

続いて来賓あいさつは、千葉県労連・井原議長、三里塚芝山連合同空巷反対同盟・北原事務局長、勤労千葉弁護団・菅野弁護士、全金本山労組・長谷組織部長、小川

国彦衆議院議員秘書・黒野氏、千葉市議・小川義人氏から受けた後に、布施副委員長から「一般経過報告」、